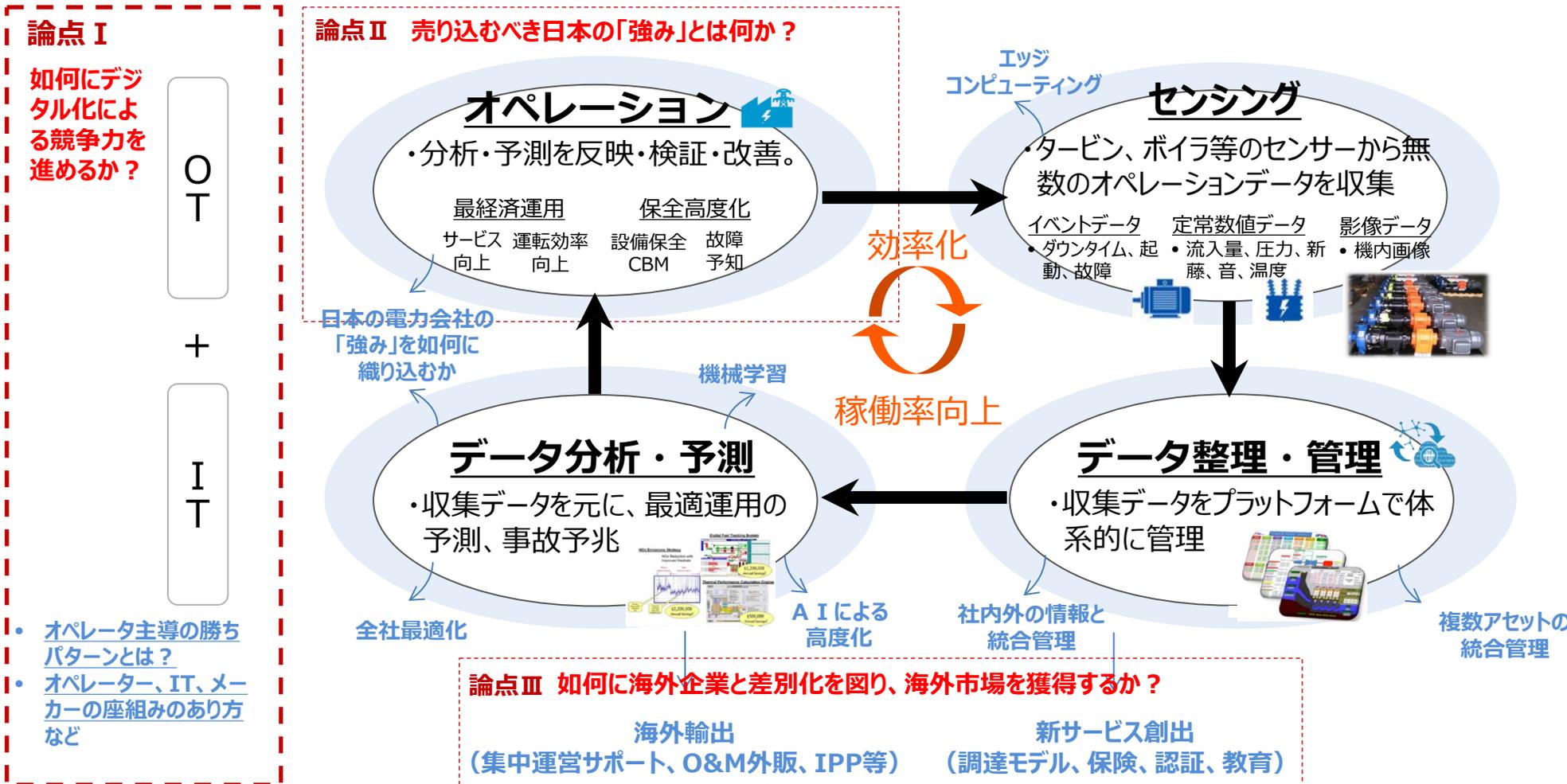


電力インフラのデジタル化研究会（E-Tech研究会）の議論

（事務局：資源エネルギー庁・電力産業・市場室）

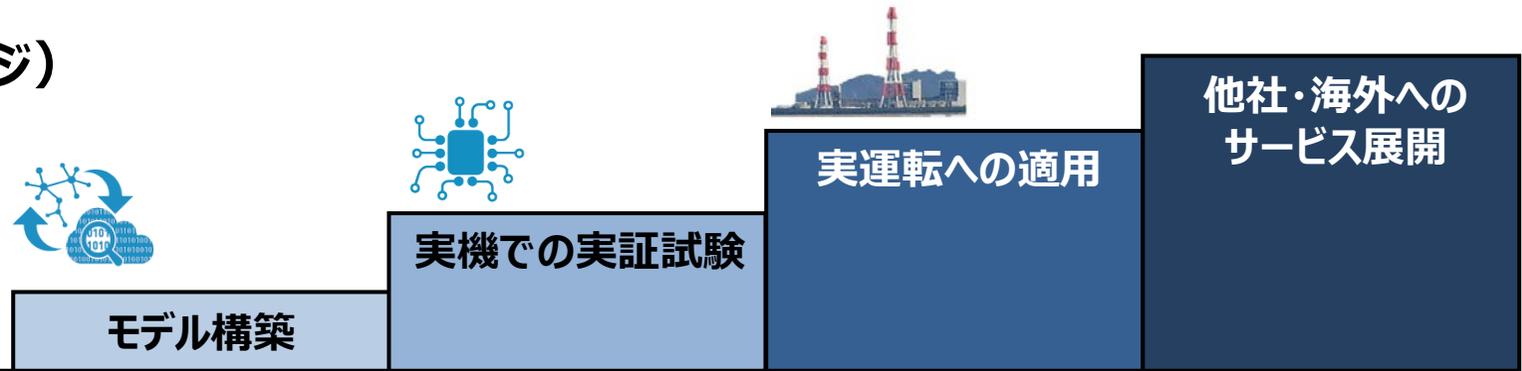
- 資源エネルギー庁電力産業・市場室では、有識者や電力会社を交えたE-Tech研究会を設置。電力インフラのデジタル化が実現しうる価値や、電力産業の競争力強化に資する具体施策を検討。
- 発電分野では、データに基づくオペレーションの効率化に加え、AI、機械学習などの更なる進歩の芽がでていますが、「如何に競争力強化を進めるか（どういった座組みで戦うか）」などの論点を議論。



- オペレータ主導の勝ちパターンとは？
- オペレーター、IT、メーカーの座組みのあり方など

主な論点・問題提起 ～火力発電所のIoT, AI活用による競争力強化～

取組ステップ（イメージ）



| 内容 | | モデル構築 | 実機での実証試験 | 実運転への適用 | 他社・海外へのサービス展開 | |
|--------------|-----|---|--|---|--|--|
| 内容 | | <ul style="list-style-type: none"> 過去データによる予測モデル構築 パラメータの最適設定 | <ul style="list-style-type: none"> 予測モデルを活用した実機でのパラメータ調整（リアルタイム制御等） | <ul style="list-style-type: none"> 実機の長時間運転による高効率化等の実現（メリット享受） | <ul style="list-style-type: none"> 他社アセットの運転支援サービスや海外展開 | |
| オペレーター側の主な論点 | 人技術 | 人材ゼロ | IoT, AI技術の不足（企業連携・人材育成の必要性） | | | |
| | 組織 | 社内の理解不足 危機意識の欠如 | 精度の高い予測モデル構築 | モデルの高度化 （適用範囲の拡大） | 更なるモデルの高度化 （暗黙知・ノウハウの反映） | |
| | | 経営層の意思決定 社内体制構築、理解醸成 | 現場の理解 | | | |
| | 連携 | データの困り込み | ● IT企業、メーカー等との戦略的連携（座組み）の構築 ・データの困り込みからの脱却、継続的な連携 | | | |
| その他 | | 規制への対応 | メーカー保証 サイバーセキュリティ対策 | 相手国の理解の醸成 | | |